



平成29年度 松川高等学校 学校評価

2017.3.1. 職員会 学校評価委員会

学校教育目標	重点目標 (中長期的目標)
<p>校訓 「創造・自律・誠実」</p> <p>(1)一人一人の生徒を尊重する教育の実践</p> <p>(2)いじめや体罰のない安心安全な学校生活の保障</p> <p>(3)自発的、自主的な学習態度の育成</p> <p>(4)個性を生かす進路指導の充実</p> <p>(5)情操豊かな徳性と自律の精神の養成</p> <p>(6)心身の鍛錬と質実剛健の気風の育成</p> <p>(7)郷土を愛し、地域に学び、地域に尽くす心の育成</p> <p>(8)創造の意欲に燃える新たな良き校風の樹立</p>	<p>基本的な生活習慣を確実に身に付けさせ、確かな学力を養うとともに、豊かな心で総合的な生活力を持った生徒を育成する。</p>
	今年度の重点目標
	①生徒が個人として尊重され、安全で活力ある学校生活を保障する。
	②基礎学力に習熟し、探究の学力を伸ばす授業づくりをすすめる。
	③個性と能力を活かしたキャリア教育と組織的進路指導を実践する。
	④生徒の主体的参加を促し自治活動を展開させることにより、社会性や総合的な生活力を育む。
	⑤地域社会に根ざし、生徒・保護者・住民参加の開かれた学校づくりを促進する。

評価項目・評価の観点

領域	対象	評価項目 ※丸数字は重点目標との関連	評価の観点
学習指導	②	授業の充実・改善	「学び直し」などで基礎学力を定着させ、キャリア教育を意識した授業改革を、学校をあげて推進できたか。
			「授業の五か条」を定着させることができたか。
教育課程	③	教育課程及び個に応じたエリア・選択科目の設定	エリア・講座選択のガイダンス指導は適切にできたか。
			エリア制の目標に即してカリキュラムの充実を図ることができたか。
進路指導	③	キャリア教育の中の個性・能力の伸長	キャリア教育全体を通じて、個人にあった進路指導が実施できたか。
			学年や個に応じた進路情報が提供できたか。
生徒指導	①	安全な学校生活の保障	いじめや問題行動に対して的確に対応できたか。
			基本的な生活習慣の確立
生徒会	④	生徒会活動やクラブ活動の活性化	生徒会の行事や活動を主体的に企画・運営させるとともに、全会員を意欲的に参加させることができたか。
			生徒会活動の指導を通じ、生徒の社会参加を図り、地域に貢献する取り組みを行わせることができたか。
教育相談	①	教育相談の充実(不応生・不応生への対応)	対応を必要とする生徒の状況の把握を行う体制が構築できたか。
			関係者との連絡を密に取り、適切、迅速な対応ができたか。
保健	①	生徒・職員の心身の健康管理と増進、保健衛生の確立	健康診断による生徒・職員の健康状態の把握と、その結果をふまえて早期治療に結びつけることができたか。
			思春期特有の健康問題について生徒自身が気づき、対処できるような指導、対応ができたか。

領域	対象	評価項目 ※丸数字は重点目標との関連	評価の観点
図書視聴覚	②	図書視聴覚	図書館マナーを守る呼びかけも含め、利用しやすい環境づくりができたか。
			自主的な探究心に応えられる資料を揃え、授業ほか幅広い利用支援を行えたか。
教育活動	①	視覚教育の充実 人権教育との連携	視聴覚機器の充実と有効活用、放送室等の整備ができたか。
			視聴覚教育・人権教育を通して、生徒の情操教育や学力向上に資することができたか。
環境美化	④	清掃美化の徹底	生徒自ら、自発的に環境美化活動に取り組む姿勢を養い、校内美化の徹底を図ることができたか。
			地域における学校の果たす役割として、駅周辺と通学路の環境美化に努力できたか。また、ごみの減量化、ごみの分別等ができたか。
開かれた学校づくりと地域	⑤	保護者との連携	保護者との意思疎通を図り、協力関係、信頼関係を築くことができたか。
			PTA諸会合・行事・学年学級PTA等のPTA諸活動を充実させることができたか。
学校運営	⑤	地域との連携	保護者との連携を、生徒指導に生かすことができたか。
			「町づくり協力隊」のさらなる活性化、授業や生徒会活動・クラブ活動等での社会人講師の活用、地域の要請に応える講師の派遣などを通して、学校が地域に信頼される存在となり得たか。
開かれた学校づくりと地域	⑤	学校情報の積極的な発信	中学校に対して本校の教育方針や取り組みについて積極的にアピールすることができたか。
			学校ホームページのコンテンツの充実と情報公開を図ることができたか。
開かれた学校づくりと地域	⑤	生徒・保護者・住民の学校参加	学校評議員会の充実を図り、生徒・保護者・住民との交流が深められたか。